

# 令和3年度 第2回 保倉区地域協議会

## 次 第

日時：令和3年7月28日（水）午後6時～

会場：保倉地区公民館 研修室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

・自主的審議事項について

4 その他

5 閉 会

自主的審議事項について（令和2年度地域協議会が出た意見と地域の現状）

区分	No.	テーマ	意見	現状	
空き家対策について	1	空き家対策（対応）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保倉まちづくり振興会とタイアップしながら協議を進めていけば良いのではないか。</li> <li>・所有者不明の場合や、所有者が分かっても対策が進まない場合どうした良いか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家や管理されていない田んぼについて、放置できないため、町内会役員がボランティアで草刈り等の活動を行っている。</li> <li>・空き家に害獣が出てきている。</li> </ul>	
少子・高齢化人口減少について	2	保倉地区定住化について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人に保倉区に住んでもらうためにはどうすれば良いか。</li> <li>・上下水道を引いていない土地を売ろうとしても買う人は少ない。</li> <li>・人を集めるには住みやすい環境づくりが必要である。</li> <li>・若者が定住しないのは、交通面の不便さがあるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地単価は安いけど上下水道の整備に費用がかかる。</li> <li>・土地の売買の話も、下水道の本管が通っていないため、それがネックとなり話が出て止まることもある。</li> </ul>	
	3	少子・高齢化対策（環境づくり）	子ども	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保倉小学校が複式学級になるのを防ぐにはどうすれば良いか。</li> <li>・子ども達の通学について、犯罪防止の面からできる安全対策を講じたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保倉区の実家から離れて町場で生活している若い人たちが多い。</li> <li>・高齢者の単身世帯や夫婦のみの世帯が多くなってきている。</li> </ul>
	4		高齢者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車運転免許を返納した高齢者の移動手段の確保が必要である。</li> <li>・自動車を運転できない高齢者夫婦世帯の場合は、どちらかが具合が悪くなった時にどう対応したら良いか。</li> <li>・荷物が多い場合はバス移動での外出（買い物等）も大変である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頸城自動車で、暫定的に青野十字から岡沢、上吉野間をバスで1日何回か往復してもらった。</li> <li>・畑の荒れ地が顕著になり、害虫や獣の出没が目立ってきた。</li> </ul>
	5		環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「少子高齢化」の中でも、良いところを伸ばす手段や取組を考える。</li> <li>・日常生活に支障が出た際にどんな支援が喜ばれるか考えたい。</li> </ul>	
	6	見直し	保倉区内の行政区・学校区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頸城区望ヶ丘、美しが丘団地が洪水等の避難時に危険な保倉川を渡り、大瀧小や南川小に避難している。行政区、学校区が見直され、保倉区に移れば住民の不安が解消される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、頸城区望ヶ丘、美しが丘団地の指定緊急避難所は保倉体育館となっている。</li> </ul>

区分	No.	テーマ	意見	現状
地域の安全・安心について	7	緊急時の避難所の把握・見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に徒歩で避難できるような避難所が必要である。</li> <li>・高齢者でもスムーズに避難できる場所の確保が必要である。</li> <li>・地区外に指定緊急避難所がある場合、地区外の住民が避難して来ても、何事もなく運営できるように管理者がいたほうが良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上青野の緊急避難場所が美守小学校であり、避難した際に、周りは知らない人ばかりで困った。</li> </ul>
	8	風雪防護ネットの設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道には防雪柵がないため、風雪防護ネットを設置したい。吹き溜まりのない道路を1本でも確保したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駒林は冬期、吹き溜まりになりやすく、緊急時に消防車や救急車が入れない。</li> </ul>
地域の活性化について	9	地域に魅力をを作る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保倉区に魅力があれば人口が増えるのではないか。（祝い金など）</li> <li>・幼児から高齢者が集まれる催しの開催（カラオケ大会など）</li> </ul>	
	10	農作物の自由提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭菜園の余剰生産物を他の人に安く提供する。耕作者の活力になり、他の地域からの来訪者の増加につながる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭菜園で過剰に採れたものを人にあげたり、消費できなくなったものを捨てたりしている。</li> </ul>
	11	上吉野池について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハクチョウが飛来する池として、地域活動支援事業を活用し整備を行ったが、近年、ハクチョウを飛来させないために水を少なくしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上吉野池はため池の機能を果たしており、ハクチョウが飛来し池の畔を壊したり、糞で水が汚れ、その水が田んぼに流入している。</li> <li>・保倉小学校の活動の一環で飛来したハクチョウを観察したり、マコモを植えたりしている。</li> <li>・地元町内会は板挟みになり苦慮しているが、少しでも池の土を掘って何とか対応していきたいと考えて実施している。</li> </ul>

○今後の自主的審議の進め方について

事務局案：

- ① 4つの区分もしくは11個のテーマから優先的に協議する内容を絞り込み、課題解決に向けた協議を行うとともに関係団体等から意見を聴取(意見交換会の実施)。
- ② 関係団体等の意見聴取後、課題を整理し、内容によっては、市担当課等の取組について確認し、再度課題解決に向けた協議を実施する（関係団体とともに考える）。